



令和6年(2024年)7月3日

社会福祉法人清流

さつきの家

施設長 小川裕子

「さつきの家」だより

7月です！梅雨の毎日、大雨警報・洪水警報…哀しみの七夕は迎えたくありません。どうぞ、みんなが安寧で居れますように…。祈るばかりです。そして、7月26日から始まるパリ五輪・パリパラリンピックが平和を希求する人々の希望・元気になりますように…。

～模様替えしました～

大きな事務机の寄贈を受けました。先日の日曜日に運び込みを行い、事務室周りの模様替えを行いました。これまで塞がっていた窓が現れ、部屋が明るくなりました。「なんだかスッキリしましたね。」事務室らしくなりました。嬉しいです。

小さな変化を仲間はどんな風に受け止めていくのでしょうか。よく事務室に顔を覗かせる仲間は、びっくりしてくれます。でも、一度も事務室に入ったことが無い仲間もいます。どんな事も、その人の立場に立ってみないとわからない。これからアセスメントをする時に、事務室を使ってみたくなりました。(どんな表情を見せてくれるか楽しみです。)

人間関係を上手に作っていく際に、「まっ、いいか！」で、過ごせてるみなさんは、すごいです。この「まっ、いいか」は、心の中にお皿が3つある証拠です。

少し「発達」の学習をしてみます。心の発達で、2歳～3歳代の頃は、頭の中にはお皿が2つです。「大ー小。」「たくさんー少し。」「できるーできない。」比べる力(対比的認識)が強まる頃です。大きい自分になりたい願いが生まれ、「できるかーできないか」の不安な世界に入ると、評価に過敏になり、相手の評価(目や表情)が気になり、引っ込み思案になりがちです。より良い自分を選び取りたい心も芽生え、ゆずってあげる。けんかの仲直り。終わりよしとしたい願いが生まれます。さつきの家の仲間たちは、この「自我の充実」のところで、日々行きつ戻りつ…をしているんだろうな、と見守っています。

日々、本当にいろいろな事が起きています。誰もがもっと素敵な自分になりたくて、頑張っています。小さな変化かもしれませんが、昨日よりも今日、今日よりも明日のステキな自分に出会うために、私たちスタッフも「人は信頼に値するものだ」ということを仲間に体感してもらえよう、このまま毎日通ってきてもらえよう、頑張りたいです。

※「さつきの家だより」は、地域みなさまに理解していただきたいという願いを持って、定期的に発信していきます。ご意見等聞かせていただくと幸いです。

連絡先：社会福祉法人清流「さつきの家」 082-942-4778（電話）

082-942-4779（FAX）

satsuki-himawari@galaxy.ocn.ne.jp（メール）